

令和6年度生徒・保護者アンケートの結果

菊川市立菊川東中学校

保護者の皆様には、お忙しい中、学校アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。生徒のアンケート(12月第4ステージ終了時)と合わせて結果をお知らせします。

※ 回答の割合は、生徒、保護者ともに、各質問に「よく当てはまる」「やや当てはまる」の割合を示しています。



1 生徒アンケート結果 (第4ステージ終了時、最新のステージアンケート結果)

問	質 問 内 容	R 5	R 6	(目標)
1	学校が楽しい。	90.7%	91.8%	95%
2	みんなで何かをするのは楽しい。	94.1%	96.5%	
3	授業に主体的に取り組んでいる。	92.9%	93.4%	
4	授業がよく分かる。	87.7%	87.0%	90%
5	時と場を考えた挨拶や言葉遣いをすることができた。	95.1%	94.3%	
6	「躍動チャレンジ」に向けて学習した。	79.3%	72.5%	
7	仲間や学級のために進んで行動することができた。	92.3%	88.0%	
8	学校に、信頼することのできる先生がいる。	89.8%	89.2%	90%
9	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。	73.1%	67.1%	
10	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	92.5%	89.9%	
11	授業中に自分で調べる場面で、ICT機器をどの程度活用したか。	97.2%	97.5%	
12	学級の友達と意見交換する場面で、ICT機器をどの程度活用したか。	88.5%	88.6%	
13	自分の考えをまとめ発表する場面で、ICT機器をどの程度活用したか。	78.9%	76.3%	
14	わたしには、よいところがある。	92.3%	89.6%	90%
15	わたしは、だれか(クラスの人や家の人)の役に立っている。	89.5%	88.9%	
16	「自ら気づき 行動する」ことができた。	88.2%	79.1%	90%

(1)「学校が楽しい」・「みんなで何かをするのは楽しい」・「授業に主体的に取り組んでいる」について

本校では、目指す学校として「行きたい(行かせたい)学校 No. 1」を掲げ、本年度も教育活動を行っております。子どもたちが、行きたいと思える学校には、子ども自身が、「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」「授業に主体的に取り組んでいる」「授業がよくわかる」といった項目に対して肯定的に回答することができる『安心・安全な生活の基盤づくり』と『主体的に学びに向かう学びの基盤づくり』が重要であると考えております。本年度におきましても、昨年度をさらに上回る肯定的な回答を生徒が回答するにいたりました。本校では、二大行事に生徒が主体となって取り組み、仲間と共に達成感を味わう活動や、「自ら気づき→行動する」日常の生徒の姿を賞揚する躍動賞、地域企業や高等学校と連携した総合的な学習の時間、ICTを活用した個別最適化を目指した授業改善など、生徒の成長に繋がる豊かな教育活動を積極的に取り入れております。今回の結果は、そういった取組が生徒一人一人の成長の実感につながった成果であると捉え、次年度以降も継続して取り組んでまいります。

(2)「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」について

この項目については、昨年度も課題として取り上げ、総合的な学習の時間に菊川市についての学習や菊川市に向けた探究学習を設定して取り組んできました。しかしながら、本年度も昨年度より低い値となったことから、地域の課題解決に取り組む活動を行っているものの、それが地域や社会をよくする活動につながっているとの実感につながっていないのではないかと考えます。来年度は、生徒の学びの成果を地域や社会に発信する機会を設けるなどし、社会とのつながりを意識した取組を行ってまいります。

2 保護者アンケート結果

問	質 問 内 容	R 5	R 6
1	学校が楽しい	92%	91.0%
2	みんなで何かをするのは楽しい	92%	91.5%
3	授業に主体的に取り組んでいる	88%	81.1%
4	授業がよくわかる	80%	66.5%
5	学校に信頼することができる教員がいる	90%	86.3%
6	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	61%	49.3%
7	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	85%	75.6%
8	生徒は「わたしには、よいところがある」と感じている。	89%	88.0%
9	自分から家庭学習に取り組んでいる	79%	63.1%
10	あいさつを自分から元気にしている	85%	73.4%
11	学校は教育方針、生徒・学校の様子を保護者にわかりやすく伝えている	91%	88.4%
12	教員は生徒の心配や悩みに気づき、積極的に相談に応じている	89%	82.4%
13	教員は分かりやすい授業になるように努力している	88%	81.6%
14	教員は、生徒の良い取組を見取り、称揚している	92%	88.4%

(1) 自由記述：菊川東中学校「生徒の良い点」アンケート結果分析より

「本校生徒の良い点」として以下のような回答をいただきました。

○挨拶の習慣が根付いている：生徒たちが積極的に挨拶できている。横断歩道での挨拶が良い。

○明るい雰囲気：生徒たちが元気で明るく、学校生活を楽しんでいる。

○仲間意識が強い：クラスや部活動など、学年を超えて仲が良いという意見が多く、良好な人間関係が築かれている。

○素直で礼儀正しい：生徒たちは素直で、大人に対して礼儀正しく接している。

○個性を尊重する雰囲気：個性豊かで、のびのびと学校生活を送っている。

今後の学校運営にむけて、挨拶の習慣や明るい校風は、本校の魅力の一つです。今後も、これらの良い伝統を大切にしながら、さらに発展させていきたいと思います。

また、生徒一人ひとりの個性を尊重し、のびのびと学べる環境づくりを継続していくことも重要です。生活や学びの場面において、生徒一人ひとりに寄り添い、支える生徒指導を大切にして取り組んでまいります。

さらに、今回のアンケートのように、保護者の意見を積極的に聞き取り、学校運営に生かしてまいります。

(2) 自由記述：菊川東中学校「生徒の改善点」アンケート結果分析より

「本校生徒の改善点」として以下のような回答をいただきました。

●コミュニケーション能力：周りを思いやれる気持ち、挨拶、言葉遣いなどに課題がある。

●規律意識：授業中の私語、自転車の交通ルール、SNSの利用など、規律に関する課題がある。

●学習意欲：授業方法に対する意見や、勉強に対する積極性の不足など、学習意欲に関する課題がある。

コミュニケーション能力の育成については、生徒の「自ら気づき→行動する」姿を賞揚しつつ、相手の気持ちを考え、思いやりのある行動ができるように生徒に寄り添い、丁寧な支援をしていく必要があります。

また、規律意識の向上については、東中ハンドブックを活用し、校則やルールについて生徒と共に考え、合意形成を図る活動や学校だけでなく、家庭や地域においても、規律意識の大切さを学ぶことが重要です。

さらには、学習意欲の向上について、生徒一人ひとりの学びの状況を把握し、生徒のつまずきに寄り添いしつつ、自らの学びを調整できるよう、学習環境を整えることや学習意欲を高める教材の工夫に取り組んでまいります。